

東葛地区少年サッカー大会（８人制）実施要項

趣 旨	将来をになう少年たちのサッカーへの興味・関心を深め、さらに技術の向上と健全心身の育成・発展を図ることを目的とし、東葛地区少年サッカー連盟・加盟チームの全てが参加できる大会として本大会を開催する。この大会は、少年たちがサッカーを通じて身体を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく強くそして想像力豊かな人間の育成を目指すものである。
参加資格	東葛地区少年サッカー連盟に加盟登録した団体（チーム）で、所定の用紙にて本大会参加申込み手続きを終えたチームであること。上記団体（チーム）に所属する選手である事。参加は１クラブ複数チームでも可とするが、当該学年未満のみで構成されたチームの参加は認めない。エントリー終了後の選手の入替は認めない。
期日及び会場	事業計画を参照
チームの 構成と条件	チームの構成は引率指導者３名以内、選手１６名以内である事。（予選は除く） A) 引率者は当該チームを掌握指導し、責任ある指導者である事。 B) 選手は健康であり、かつ保護者の同意のあるものに限る。 C) 参加チームは、スポーツ傷害保険に必ず加入している事。 D) 参加チームは、審判員２名を帯同している事。
競技規則	① ８人制サッカーとする。試合時間は３年生は３０分間（前・後半各１５分間、ハーフタイムは５分）、４年生・５年生は４０分間（前・後半各２０分間、ハーフタイムは５分）とする。いずれかのチームが６人未満の場合、試合は開始も続行もされない。 ② 予選リーグ勝点方式（勝：３点、引分け：１点、負：０点）勝点が同じ場合は、得失点差、総得点、直接対決成績、さらに決しない場合は３人によるＰＫ方式で決める。 ③ 決勝トーナメント戦の引分けはＰＫ戦方式で決定する。但し、決勝戦は１０分（５分ハーフ）の延長戦を行い、なお決しない場合は３人によるＰＫ方式とする。 ④ 参加クラブは年度始めに大会参加申込書（所定用紙）を必ず提出の事。 ⑤ 複数エントリーチームは、抽選日以前の定められた期日までに事務局へメンバー表を提出し、試合毎に「事務局へ提出したメンバー表」と同じものを主管チームまたは主管地域へ提出し、メンバー確認を行う。 複数エントリーチームの新規追加選手については、会場責任者に「エントリー選手追加願い」を提出し、承認を得る。控えは毎試合持参する。（予選リーグのみ適用） ⑥ 選手はいかなる理由であっても、チームをダブって出場する事は出来ない。 ⑦ 選手の交代は、予選リーグ戦は選手全員がベンチ入りでき、自由な交代を適用する。 （一度退いた競技者も再び出場でき、何回も交代可能とする） 決勝トーナメント戦でのベンチ入りできる選手は１６名と指導者３名とする。 ピッチでの練習も同様とする。 交代の方法は、交代して退く選手は交代ゾーンからフィールドの外に出る。交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り競技者となる。 交代は、インプレー中・アウトプレー中に関わらず行う事が出来る。 但し、ゴールキーパーは、試合の停止中に主審に通知した上で交代が出来る。 ⑧ 予選リーグ１位、２位のチームにて決勝トーナメント戦を実施する。 ⑨ その他のルールは、最新の（公財）日本サッカー協会競技規則に準ずる。 但し、次の項目については、特に本大会規則として定める。

- ⑩ A) ピッチサイズ：長さ55～68m 幅40～50m
但し、試合会場の大きさにより変更は可能とする。
B) ペナルティーエリア：12m
C) ペナルティーマーク：8m、ペナルティーアークの半径：7m
D) ゴール：内の縦2.15m、横5m
E) ゴールエリア：縦4m、センターサークル：半径7m
F) 交代ゾーン：ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6mの交代ゾーンを設ける。
ハーフウェーラインを挟んで3mずつ
※ B～F・やむなく使用会場のサイズを適用する事もある。
G) ボール：4号縫いボール
H) スパイクは使用可（ただし固定式）、すね当てを着用する。
- ⑪ **決勝トーナメント進出チームは自チーム最初の試合時までにエントリー表（最大25名）、メンバー表（3部）を提出し、メンバー表は試合毎に提出する事。**

試合の 運営方法

- ① 予選リーグの審判は試合を行っていないチームが行う。
② 決勝トーナメント戦の第1試合目は第3試合目の両チームが責任をもって審判する事。
以降は試合が終了した両チームが責任をもって審判する事。
但し、決勝戦は3位チームで行う。
③ 審判は試合前の打ち合わせを、該当する試合前の30分前から始める事。
又、試合後は報告を主管チーム責任者に報告し、主管クラブは予選リーグ終了後速やかに、東葛連盟・事務局に文書で報告（メール可）の事。
④ 予選リーグ戦の選手のベンチ入りは自由とするが、**決勝トーナメント戦はエントリー表に記載された選手16名以内、指導者3名以内とする。**
⑤ 決勝トーナメント戦ピッチの試合前の練習はエントリーされた16名と指導者3名までとする。
（決勝トーナメントより、試合毎にメンバー表を3部提出する事）
⑥ 累積警告2回は、次の試合は出場停止とする。
退場の場合は、次の1試合を出場停止とする。
⑦ 怒鳴る事がないようにしましょう（保護者や応援の人は指示をしない）。
⑧ ケガについて応急処置は行うが、その後は各チームの責任において行う事。
⑨ 参加チームはユニホーム正副2着を用意する事（GK・ストッキング含む）。
⑩ 会場内は全て禁煙とする。喫煙所が指定されている場合はそれに従う事。
⑪ 会場へは公共交通機関を利用して下さい。やむを得ず車利用の場合は、1チーム5台以内とし、車のフロントにチーム名を必ず記載する事（厳守）。

表 彰

- 1位から3位まで表彰する。
1位：優勝カップ、優勝旗、盾、メダル（16個）
2位：盾、メダル（16個）
3位：盾、メダル（16個）×2チーム

* 大会事務局（窓口）

・福田 篤士（梅郷SC）
携 帯：080-1458-9079 メール：gezondheid322@gmail.com

・猪口 英幸（梅郷SC）
携 帯：090-7235-4054 メール：hide46496256@gmail.com

* 結果掲載先

<https://www.reysol-noda.jp>
柏レイソルアライアンスアカデミー野田 HP内「東葛地区少年サッカー大会」